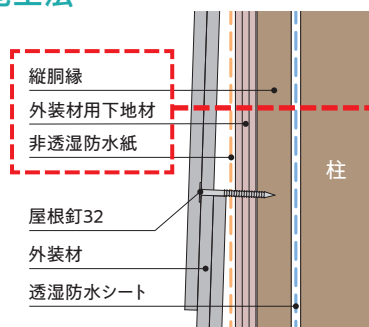


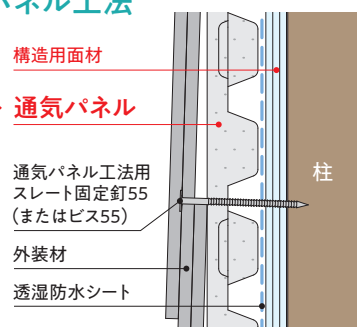
新工法 LAP-WALL 通気パネル工法 専用部材

従来の合板下地工法で必要な下地材を
専用通気パネルに置き換えることで、
下地の施工手間、
施工時間を大幅に削減します。

合板下地工法



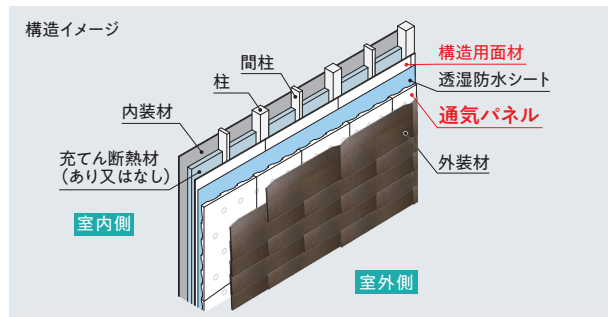
通気パネル工法



- 適用建物
木造軸組
かつ構造用面材が
施工された建物、
木造枠組

通気パネル工法

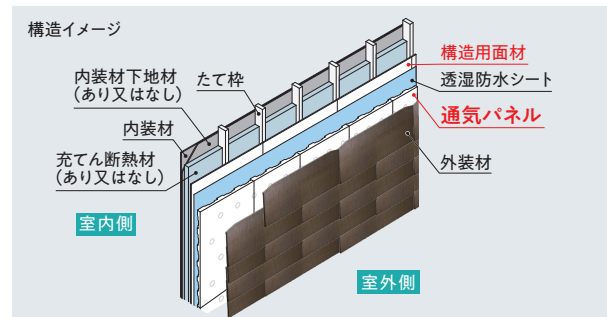
千鳥張り木造軸組（防火構造）



■ 認定番号

認定区分	充てん断熱材	認定番号
木造軸組 防火構造	なし	PC030BE-4146 (1)
	あり グラスウールまたはロックウール※1	PC030BE-4146 (2)
	あり 「アクアフォームLITE」厚さ50～105mm (株)日本アクア製	PC030BE-4183

千鳥張り木造枠組（防火構造）



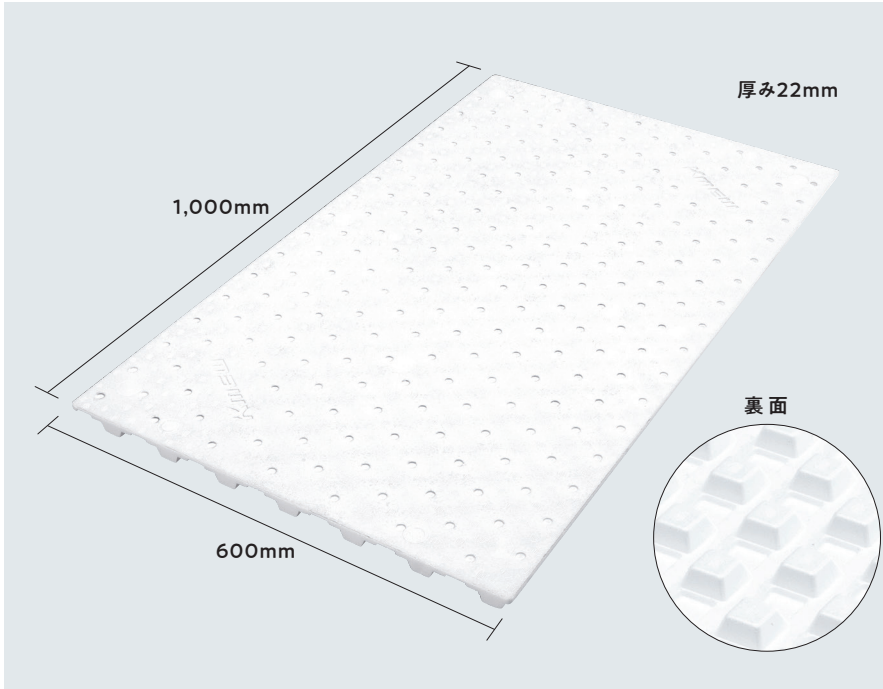
■ 認定番号

認定区分	充てん断熱材	内装材下地材	認定番号
木造枠組 防火構造	なし	なし	PC030BE-4225 (1)
		あり	PC030BE-4225 (2)
	あり グラスウールまたは ロックウール※1	なし	PC030BE-4225 (3)
		あり	PC030BE-4225 (4)

※1 断熱材としてはグラスウールまたはロックウールのみ適用できます。発泡プラスチック断熱材などは適用できません。

認定仕様の詳細については、LAP-WALL/SOLIDO typeM_LAP設計施工マニュアルおよび大臣認定別添（ホームページ掲載）をご確認ください。

部材一覧と施工方法



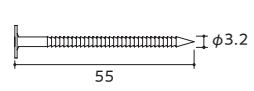
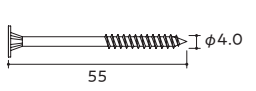
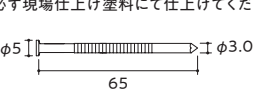
品 名	LAP-WALL専用通気パネル
品 番	KLGPTP
希望小売価格	1,540円／枚(税抜 1,400円／枚)
積載枚数	160枚／パレット
材 質	ビーズ法発泡ポリスチレン(EPS)
出荷単位	2枚／組

※本製品は保管や輸送、施工中に傷や欠け、凹み等が入ることがありますが、施工上問題のない小さなものは、そのままご使用いただけます。

※本製品の施工中、風で飛散しないようご注意ください。

※紫外線により劣化するため、直射日光が当たらない場所で保管してください。

■ 釘・ビス

品 名	通気パネル工法用スレート固定釘55	通気パネル工法用スレート固定ビス55	リング釘65(脳天釘打ち用)
形状 サイズ			
品 番	KL55TP	KLWB55	B8765R400
材 質	鉄(溶融亜鉛めっき処理)	鉄(亜鉛ニッケル合金めっき処理)	ステンレス
希望小売価格	451円／袋(税抜 410円／袋)	7,920円／箱(税抜 7,200円／箱)	1,375円／袋(税抜 1,250円／袋)
入 数	66本／袋	350本／箱	40本／袋
出荷単位	袋	箱	袋

通気パネル工法の施工方法

LAP-WALL通気パネル工法は、以下の手順で施工します。詳細はLAP-WALL / SOLIDO typeM_LAP設計施工マニュアルをご参照ください。

1



透湿防水シートの施工
構造用面材の上に透湿防水シートを施工します。

2



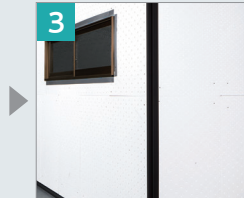
通気パネルの施工
LAP-WALL専用通気パネルを突付けて施工します。留付けは、φ2.1mm×L38mm程度の釘(現地調達)でパネル1枚当り5か所(目安:四隅と真ん中)を仮留めします。

3

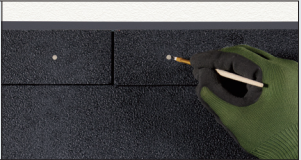


役物部材(出入隅等)の取付け
周辺部材(出入隅部材・ハット型ジョイナー等)を施工します。

4



スターター・本体の施工
スターター及び外装材本体を「通気パネル工法用スレート固定釘55(またはビス55)」を用いて千鳥張りで施工します。

施工上のご注意	●本製品の施工前に、LAP-WALL通気パネル工法の下地基準に適合した構造用面材が施工されていることを確認してください。 ※通気パネルおよび外装材本体の施工ができません。	●軒天部やサッシ下部との取り合い等で、製品釘穴を切落とす場合は、リング釘65(脳天釘打ち用)と接着剤併用で留付けてください。 ※リング釘65の釘頭は必ず現場仕上げ塗料(補修塗料)で仕上げてください。
		

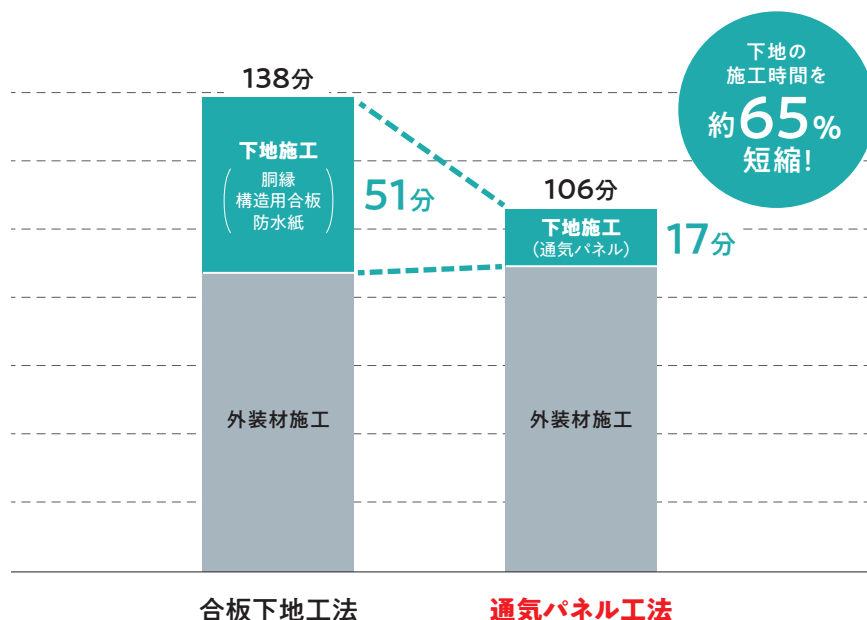
LAP-WALL通気パネル工法の特長

特長

1

部材点数が減り、
施工時間を大幅に短縮

施工時間比較



条件(ケイミュー社内検証)

施工面積: 約15m² (約4.5坪)

施工方法: 千鳥張り、釘4本留め

職方: 2名

実際の施工現場で
ご使用いただきました



■ 施工条件

場 所: 広島県福山市

建 物: 木造軸組(新築)

施工面積: 約115m²

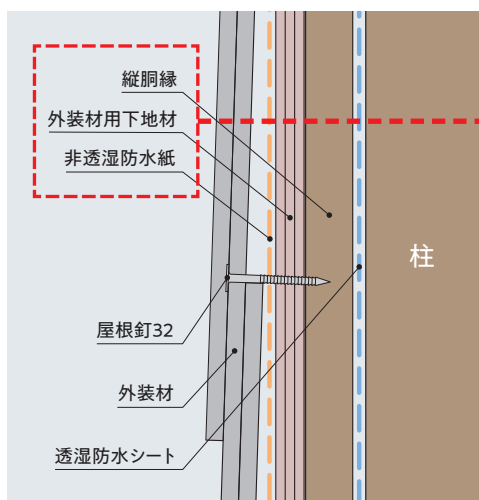
職 方: 外壁工事店の2名(LAP-WALL施工経験者1名含む)

■ ご感想

- ・扱いやすいサイズで狭小現場での取り回しもよさそう。
- ・カッターで簡単に切断でき、開口部周り等の微調整もその場で加工できるのがよい。
- ・加工、留付けともに施工性がよく、下地の施工時間は合板下地工法と比べて1/3程度になるのではないかと。
- ・外装材本体は従来工法と同じ感覚で施工でき、通気パネルのたわみ等も気にならなかった。

特長 2

軽量素材で躯体への負荷を軽減



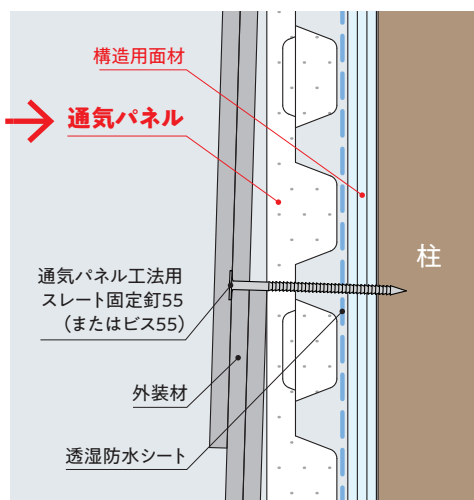
重量算出範囲 [外装材 + 防水紙 + 外装材用下地材]

合板下地工法

外壁重量

27.9 kg/m²

約4.2 t/棟



重量算出範囲 [外装材 + 通気パネル]

通気パネル工法

外壁重量

21.0 kg/m²

約3.2 t/棟

※ 1棟あたりの外壁面積を150m²として換算。 ※ コロニアル約20.6kg/m²、外壁材用下地材の比重0.7で算出。

LAP-WALL施工動画、WEBサイトのご紹介

LAP-WALL 施工動画

合板下地工法、通気パネル工法の施工手順が動画でご確認いただけます
この動画ではコロニアルを基準としています。商品によって外装材の施工方法および適用部材が
異なりますので、詳細はLAP-WALL/SOLIDO typeM_LAP設計施工マニュアルをご参照ください。



動画全体の
再生はこちら



通気パネル工法の
施工手順から
再生する場合はこちら



<https://www.kmew.co.jp/shouhin/siding/lapwall/>

LAP-WALL WEBサイト

ホームページで仕様、納まり図、施工事例、
最新情報等のご紹介をしています